

2月 運 営 委 員 会

平成30年2月13日(火)
19:30～ 中央公民館
司会：神長副会長

※出欠確認(出席 名:欠席 名)

※会長挨拶

議 題

1 協議・報告事項

専門部

ア 研修部

1月28日(日) 市民かるた大会の振り返り

2月17日(土) 全体研修会について

イ 広報部

すくらむ82号について

ウ 夏のつどい部

第34回 オーバーナイトハイクに向けて

エ こどものつどい部

12月17日(日) 第6回 部会報告

2月18日(日) 第7回 部会会議について

第12回 「わんぱくこども祭り」開催要綱(案)

2 学区報告

3 連絡事項

- ・平成29年度 会計監査について
- ・柏市相談員の年齢制限について
- ・次期青少年相談員役員選考委員会について

4 その他

5 行政より

6 今後の予定

2月17日(土)	全体研修会	青少年センター	9:00～
2月25日(土)	会計監査	中央公民館 茶室	10:00～
3月 5日(月)	3月度執行部会	中央公民館	19:30～
3月12日(月)	3月度運営委員会	中央公民館	19:30～
4月 2日(月)	4月度執行部会	中央公民館	19:30～
4月 9日(月)	4月度運営委員会	中央公民館	19:30～
4月15日(日)	平成30年度定期総会	青少年センター	13:30～

「柏市スポーツ推進委員」の募集について

柏市教育委員会スポーツ課

1 趣旨

柏市では、「スポーツ基本法第32条」に基づき、現在、スポーツ推進委員60名を委嘱しています。このたび、委嘱の任期満了の時期となりましたので、あらためてスポーツ推進委員を広く公募し、市民のスポーツ活動の更なる推進に広く寄与することを目的とするものです。

2 主な活動

- ① 「柏市スポーツ推進委員協議会」に所属し、市が行うスポーツ行事や事業への協力
- ② 地域住民の求めに応じたスポーツ活動の実技を含む指導や助言。
- ② 定期的に行う活動への参加

3 身分

柏市非常勤職員

4 任期

2年間（平成30年4月1日～平成32年3月31日）

5 報酬

1回 2,400円を支給します。

6 募集人数

若干名

7 応募資格

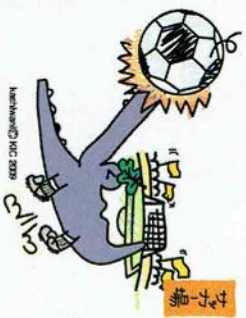
- ①市内に在住・在勤で、18歳以上65歳未満の方。
- ②運動やスポーツに対する興味関心、理解のある方
- ③市民のスポーツ活動に対してボランティア精神と熱意がある方。

8 選考方法

書類審査を通過後、面接を行います。

9 応募方法及び問い合わせ

柏市教育委員会スポーツ課 7191-7399（担当：宮成）



柏市スポーツ推進委員

募集!

スポーツ推進委員は、子供から高齢者まで幅広い市民のスポーツ活動をサポートします。
現在、約60名の方が元気に楽しく活動しています。

スポーツ推進委員の主な活動

① 定期活動・スポーツ教室

いろいろなニュースポーツを体験できるイベントの企画・運営をします。



☆ひわとつち☆



☆シヨートテニス☆

※この他にも様々なニュースポーツを体験することができます。



☆室内ペタンク☆

② 派遣活動

学校、町会、親子会、PTA、行政などからの依頼により、スポーツ活動のサポートをします。

③ 体力年齢診断

文部科学省の「新体力テスト実施要項」に基づき、体力年齢の測定を実施します。

④ 各種スポーツイベントの協力

手賀沼エコラソン、柏市新春マラソン、スポーツトリムかしわ等

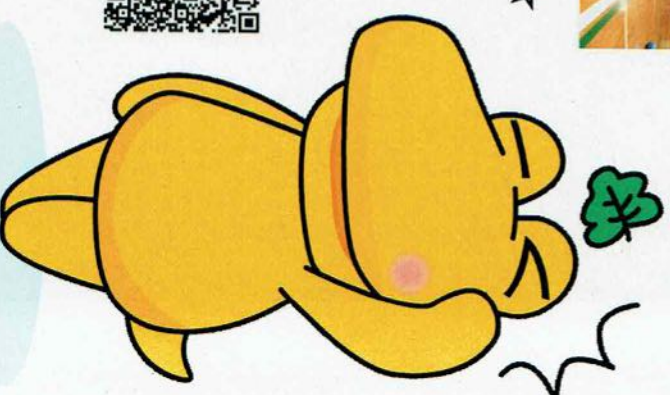
.....応募・お問い合わせ.....

★柏市教育委員会スポーツ課

電話番号 04-7191-7399

★ウェブから「柏市スポーツ推進委員」で検索!!

※詳しくは、柏市教育委員会スポーツ課へ!



第19期青少年相談員 平成29年度研修部 前回議事録及び活動予定レジューメ

1. 前回議事録

【柏市民かるた大会】

日時：1月28日(日) 9:00～16:00

場所：中央公民館 5階和室

参加者：研修部9名、執行部2名、柏ユネスコ協会、柏かるた会
バラ取り一般22名、上級11名、競技一般16名、上級7名

内容：

- 受付：小学生側で参加の子から300円徴収
- 会場設営：ふすま取り外し・下足置き作成・垂れ幕掲示
- 読手補助：読手に「次、お願いします」の声掛け
- 審判：各グループの進行補助、集計等
- 集計印刷：集計値の入力、進行用紙や賞状等の印刷



今回は研修部の参加が少なかったので運営人数ギリギリでした。
このままだと研修部事業が少人数運営になりそうな雰囲気があるので
「イベント時には集まれるように」を強調していきたいです。

2. 次回の研修

【研修部主催全体研修会】

日時：2月17日(土) 9:00～13:00

場所：青少年センター多目的室

内容：ふわどっち等のニュースポーツ

服装・持ち物：運動のできる服装、体育館シューズ、汗ふきタオル

参加可否を各学区の研修部よりヒアリングさせていただいていますが、
参加人数が少なそうなので当日来られるようになった場合は
連絡不要ですのでぜひご参加ください。お子様連れ可。

3. 今後の活動予定

- | | |
|----------|--------------|
| 2月17日(土) | 全体研修会(ふわどっち) |
| 3月 | 来年度計画のための部会 |
| 4月15日(日) | 定期総会、第1回部会 |
| 6月17日(日) | 全体研修会 |

平成29年度 第9回 夏のつどい部会 議事録

平成30年1月27日(土)

於 : 柏市中央公民館集会室1

司 会 : 佐藤 参加者 : 16 名

配布物 : 前回議事録、振り返り一覧、34 回の方向性

1・あいさつ

◇神長副会長より◇

みなさんこんにちは。あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

19期最後のONHの年が始まり、これからいろいろな議論を進めていくことと思います。「近年のONHは大人が参加者に対し過保護ではないか」との意見を聞くことがあります。子どもたちの乗り越える力を信じ託していけるような状況作りをしていけたらと思います。本日も活発な意見交換をよろしくお願いいたします。

◇岩淵部長より◇

あけましておめでとうございます。わたしたちの最終年度がやってきます。

33回の振り返りから、34回への課題と方向性が見えてきました。これから5月までは各項目の協議に時間をかけたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2・報告・協議事項

(1) 33 回の振り返りについて

配布資料の確認

(2) 34 回への方向性と課題

①安全面

…更なる安全項目の策定

- ・中止マニュアル(開始前開始後および全体と担当別)、
- ・緊急時連絡体制の確立→参加者への迅速な連絡
- ・可否判断(16時および20時)

②企 画

…・本番中の企画(ON 俳句大会、土手でなにかできないか)

- ・子どもたちにとって魅力あるONHづくり
- ・中止の際の予備日、代替行事、参加賞の渡し方、など

③参加者減への対応 …知ってもらうPR活動

- ・募集前に周知のためのポスター掲示など
→保護者、学校、先生への理解
- ・十分知られている学区もあるので、学区ごとの対応が必要か
- ・「学区上限」の取り扱い→学区の状況調査
- ・受入可能人数を引き上げることとスタッフの人数との整合性

④外部対応

- …学校、先生、地域、他団体との連携
- ・今の働き方改革から先生の協力を求めるのが難しくなる？
学校や先生への負担を避けるため、
ボランティアや教員志望の大学生の協力を検討する
 - ・区分をわけての同行が可能かの議論
(半分ずつ2人の先生が歩く等)
 - ・近隣の大学へのアプローチ

⑤今後の対応 …上記①②③④

- および同行・バイク・休憩所・救護・本部
- ※各項目にリーダーと担当部員をおいて具体的に協議
- ・春には稼働しておきたい項目あり、早めの活動開始を
 - ・学区の状況調査

3・確認事項

次回部会 3月10日(土) 9:00

青少年センター 研修室

- ・34回 ONH 相談員出欠確認書

学区上限の持ち帰り

←30年4月15日第一回部会で回収)

- ・夏つど部員暫定担当決め

4・その他

34回の方針性と課題

A: どんな状況下においても参加者(子供大人)の<u>安全を確保した上</u>で (担当: 谷口、小野、高木、荒木、梅崎智、生駒、平峰、西山、本永、木戸、志賀)	- 中止判断基準が適正かどうかを改めて協議 - 前提として、今回も16時・20時(開会式)の開催可否の判断を行う。 - 第三者委員会は見送る方向で一致。 - 中止時マニュアルを作成(全体・担当別および開始前・開始後) - 中止時の緊急連絡網の整備と実効性の向上 - 良い学区の例を参考にし、全学区統一基準を作成する。(学区ごとの事情も考慮) (例:逆井は当日1週間前に同行相談員(班長)⇒生徒宅に参加確認を連絡し同行責任者にて集約。結果、緊急連絡網の予行演習となっている。) - 緊急連絡を行う場合、班長から生徒宅へ連絡し、その結果を同行責任者が集約し本部に報告する流れとすべき。(同行責任者は可能な限り連絡を受けることに注力) - 休憩所やバイクなどの各部署責任者と、連絡の集約先がかぶらないよう要調整(可能な限り専任に) - 中止マニュアルの作成 - 雨天時の対応を更に詳細に検討(緊急避難所を含め) - 富勢東までの間の雨天時の緊急避難場所は下見でピックアップする。 - 天候の急な悪化による、北柏駅解散のケースも想定する。
B: 子供達の成長を促すきっかけとなる体験や <u>印象に残る企画</u>を行い (担当: 佐藤、津田、後藤、眞浦、鈴木、細野、寺田、福原、海上、皿澤、赤石、湯沢)	- 本番をさらに魅力あるものするための検討 - 俳句大会は今回も実施の方向 - 完歩パンも今回こそデビューさせる方向 - ただし、賞味期限の都合があるので、中止時の配布方法について可能な限り全学区統一基準を作成する。(配布した学区、自己消費した学区 まちまち) - 他の配布物や演出について、改めて協議。 <参考>鎌ヶ谷版ONH企画:スタート直前に写真撮影、ゴールまでにプリントしてお土産に。アトラクションをはさむ(歩数あてクイズ、ペンライトで光のイリュージョン、通過施設クイズ、相撲部屋見学等 - 鎌ヶ谷は参加者が100人ということで一概に比較はできないが楽しむ」点では参考になる) - 中止の際の代替イベントの検討 - 子供達のアンケート意見を踏まえて、代替案のイベントを検討。(キーワード 夜) (例:別スポーツ大会、鎌ヶ谷形式の簡易版ONH、中止当日可能な屋内イベント、3年生限定の簡易ONH等 ※上限予算は5万円程度)

C: 多くの人が主体的に参画する
ONHを 次世代に繋げていく

(担当:
吉原、中村、日向野、古賀、
加藤愛、加瀬谷、周子、増田、浅房)

1. 過去4年間続けて、参加申込者が減少している現状を踏まえ、ONH自体の魅力をUPさせると共に、
広告やPR方法を再検討

【長期的な方向(可能性)】

①メディア媒体へ積極的に提案露出を行い、認知度や意義を高めることにより、学校・地域からの理解や協力を得、生徒が参加しやすい(先生から生徒に参加を促す)ような土壌を作る。

【中期的な方向(可能性)】

①学校への働きかけ

・ONH当日の写真を学校毎に纏め、ONHで楽しんでいる生徒達の姿を学校側にフィードバックすることによりONHへの理解を求める。

・先生の応援を可とするかは安全面での懸念や不公平感も発生することから今後の協議する。(学区毎応援合戦になって、先生に負担になってしまう可能性あり)

②生徒への働きかけ

・生徒に広報担当者を任命し、口コミにて生徒に働きかける。

【短期的な方向】

①募集開始時期まで、中学生・先生・保護者・柏市内全域にむけて、詳細を記載した募集までの期間の告知ポスターを公共機関や校内に掲示してもらう。

②サイトにCM動画をUP

③1週間程度前に参加確認の連絡をする。(緊急連絡の予行演習を兼ねて)

2. 参加者の上限について再検討(夏つど本部¹)

①基本的に上限人数の基準を設定する考え方は維持したうえで、個別学区の事情や相談員全体の状況も踏まえ、慎重に公平に参加者を決定する。

D: (効率良く計画することで、より安全な運用を行うと共に、学校や相談員の準備の負担を減らす)

(担当:
高橋、橋口、斎藤、三谷、平川、小川、
力谷、松井、柳田、橋本、田中)

1. 学校、先生方の負担増を減らしつつ、生徒参加者を増やすために、
主体的に参加する団体に協力を仰ぐ。

①近隣大学(例:麗澤、開智国際など)の教育やボランティアに関連関心のある学生に協力を仰ぐ。
⇒相談員連協として打診、公式に各団体に協力の要請を行う。

平成 29 年度 第 6 回こどものつどい部会 議事録

平成 29 年 12 月 17 日 (日) 10:00～

場所：青少年センター

* 出欠確認

* 会長挨拶

* 部長挨拶

* 配布資料 ①「第 5 回こどつど部会議事録」

④会計報告

②「来場者アンケートまとめ」

⑤学区振り返り (学区ごと)

③「スタッフアンケートまとめ」

⑥平成 30 年度 こどつど年間予定 (案)

議 事

1 実施報告

(1) 参加状況

() は昨年データ

	1 日目	2 日目	合計
天気&気温	晴 14.2/0.1℃	晴 17.7/1.1℃	
来場者	6 8 7 (503) 名	8 2 8 (676) 名	1, 5 1 5 (1,179) 名
有料入場者	5 9 9 (420) 名	7 1 5 (569) 名	1, 3 1 4 (989) 名

・子どもスタッフ … 11/25 (14 名) 11/26 (31 名) 計 45 名

(2) 来場者アンケート

*別紙参照

配布資料以外に欲しいデータがもしあれば、坂口までお願いします。

(3) 相談員アンケート

*別紙参照

(4) 会計報告

*別紙参照

現在、最終会計報告を作成中です。次回部会では、最終会計報告が出来る予定です。

2 各担当の振り返り

(1) 宣伝

◇改善案

- ・ポスター・チラシのデザインは今年度のものをベースとする。
(デザイン確定は 7 月または 8 月に早める)
- ・上履き持参・混雑時間の提示など文言を見直す。
- ・ポケットティッシュに関して検討を重ねる。

(2) 来場者誘導

◇改善案

- ①入口付近の出入りが激しい時間の誘導について
各学区の消防団経験者や、他団体に協力要請 (相談) をする。
もしくは、誘導人員の増員をする。
- ②交代する際に時間がない
誘導マニュアルを作成・配布しているので、よく見てもらうようブースリーダーに促す。
マニュアルに集合時間 15 分前集合の記載をする。
- ③歩行者ならびに自転車が車道に飛び出す
笛などを用意し、注意しやすくする。
- ④駐車場内の誘導がスムーズではなかった。
5, 6 の担当で協力してもらう。
もしくは、人員の増員をする。
- ⑤センター入口付近も時間帯によって混雑して危ない
3 の担当の人に臨機応変に動いてもらうようにする。
もしくは、人員増員する。

⑥外なので寒い

マニュアルに防寒を促す内容を追加する。

(3) 受付・救護

◇改善案

①受付用品準備について

- ・来年は、自宅で缶バッジ原稿カットを自宅で効率的に出来るよう、サークルカッターを追加購入する。
- ・受付用品準備は、計画的にもっと早くからとりかかる。

②来場者アンケート

- ・こちらで欲しいデータの内容を再検討する。
- ・来年度は、アンケートを来場者全員に配布するよう試みる。

③当日受付の効率化

- ・鉛筆は研いだり、消しゴムが必要だったりと効率が悪いので、ボールペンにする。
- ・混雑する時間は、バインダーを倍に増やす。

④その他受付について

- ・チラシに、受付内容を書く欄を入れてもらい、当日、その紙をもらえば書かずにすむようにしては？
- ・チラシに、「10～11時の受付は混雑します」の一文を入れてもらっては？
- ・子どもスタッフ景品が不足したので、来年はさらに増量で購入する。

(4) 装飾

◇改善案

- ・養生テープの強度が強いものがあったため、壁や天井が少しはがれた。
→天井の物は紐を張るなど対策を考える。
- ・床のシートの素材は気を付ける。
- ・集まる日が後半は毎週になり辛かった。参加者が偏った。
→もう少し早めに内容・日程を提示し、出来るだけ仕事を分担する。
- ・のぼりの設置撤去を装飾でやるはずが、土の男性3人任せになったので、次回は検討する。

◇良かった点

- ・シートの上に装飾したものは、一気に剥がせて撤去が楽だった。
- ・前回作った装飾をリサイクル出来たのはよかった。
- ・中村さんからお借りしたライトが装飾のグレードを上げて華やかになった。

3 各学区の振り返り … 次回部会までに別紙へまとめて来てください。

(1) 備品使用申請数と実使用数

(2) ブース材料準備数と使用数（主に工作系）、材料の残数

(3) 運営上の工夫、課題等

4 来年度わんぱく子ども祭りに向けて（詳細は年間予定表参照）

- ・開催時期：平成30年11月24日（土）・25日（日）予定
- ・開催場所：青少年センター
- ・内容：特に変更なし
- ・その他
来年度は、必要に応じ、わんぱく子ども祭りの全体会を行うことも考えています。

5 その他

(1) 後片付け（部会后）

学区の物を中心に後片付けをお願いします。（次回も後片付け時間があります）

6 次回部会

平成30年2月18日（日） 10:00～ 青少年センター

平成 29 年度 第 7 回こどものつどい部会

平成 30 年 2 月 18 日 (日) 10:00～

場所：青少年センター

* 出欠確認

* 会長挨拶

* 部長挨拶

* 配布資料

「第 6 回 部会議事録」

「第 12 回 まつり開催概要」

「会計報告書」

議 事

1 第 11 回のこどつど振り返り (ディスカッション)

・ 学区ごとの振り返り発表

2 第 11 回わんぱくこどもまつり会計報告

* 別紙参照

3 平成 30 年度わんぱくこどもまつり実施概要 (案) 検討

* 別紙参照

4 倉庫片付け (担当に分かれて)

5 その他

次回予定

平成 30 年 4 月 15 日 (日) 柏市青少年相談員定期総会後 青少年センター

第12回「わんぱくこども祭り」開催要綱(案)

1 主旨

日頃経験できないような多くの企画や体験の場を提供することにより、子どもたちの視野の拡大や仲間とのふれあい、助け合う気持ちを養うなど、地域の子どもたちの成長へ寄与することを目的とします。

2 期日及び会場

平成30年11月24日(土)・25日(日) 10:00～15:00 雨天決行
柏市青少年センター

3 参加対象

市内在住の小学生及び保護者

4 内容

青少年センター敷地内でブースイベントを開催

5 携行品

飲み物、上履き

6 参加費

100円(小学生以上一律。保険代として)

7 問い合わせ

柏市教育委員会生涯学習課

(〒277-8503 柏市大島田48-1)

Tel: 04-7191-7393

Fax: 04-7190-0892

8 主催

柏市青少年相談員連絡協議会

9 後援

柏市教育委員会

10 その他

独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」

学区会計監査の件

日時：2月25日（日） 10：00より 中央公民館 5階 茶室

10：00～11：00 柏中・二中・三中・五中

11：00～12：00 土中・四中・中原中・豊四季中

～休憩～

13：00～14：00 光が丘中・南部中・酒井根中・逆井中

14：00～15：00 富勢中・田中中・西原中・松葉中

15：00～16：00 風早中・手賀中・大津が丘中・高柳中

（持ち物）残金、領収書、出金伝票、学区長の印鑑 *代理出席可

混雑を避ける為の時間割です。

諸事情による時間変更は運営委員会時の会計監査の件の時に承ります。